

悠久の歴史と文化が、私たちの誇り

南国市のあゆみ

History of Nankoku City 1959-2018

昭和 34 年(1959)

10月 後免町、香長村、野田村、岡農村、岩村が大同合併し、市制を施行、南国市誕生。初代市長は西村盛之氏、市役所機構は、2室、6課、3外局でスタート
11月 第1期市議会議員選挙が行われ、30人の議員が誕生

昭和 35 年(1960)

4月 運輸省の空港整備が終わり、日章飛行場が第2種空港「高知空港」として名実ともに高知県の空の玄関に生まれ変わる
7月 小中学校教育の振興のために南国市教育研究所が設置される

昭和 36 年(1961)

2月 市章が制定される
8月 市庁舎別館完成(4国初の鋼管建て)
12月 第1回南国市美術展を後免野田小学校で開催
市長選挙が行われ、池川滋寿氏が2代目の市長に当選

昭和 37 年(1962)

4月 県立高知東工業高等学校が開校
12月 公明選挙都市宣言

昭和 38 年(1963)

1月 市体育協会の発足を記念して第1回農協訪問駅伝を開催
2月 田村地区で2300年前の古代人の住居跡や弥生式土器發掘

昭和 39 年(1964)

4月 国立高知工業高等専門学校が高知市より移転
9月 東京オリンピック聖火リレーが市内で行われる

昭和 40 年(1965)

12月 市長選挙で金堂久喜氏が当選

昭和 41 年(1966)

10月 映画「南国市」が完成

昭和 42 年(1967)

5月 「南国市歌」と「南国おどり」が決定
6月 市民体育館が落成

昭和 43 年(1968)

4月 南国市消防署が発足
11月 第1回市民賞の表彰式が行われる(5部門5人が受賞)

昭和 44 年(1969)

4月 南国バイパス高須・物部間が開通
6月 市制施行10周年記念講演会を開催(湯川秀樹博士が講演)
10月 市制施行10周年を記念して土曜市が開市
12月 比江庵寺塔跡発掘調査が行われる

昭和 45 年(1970)

4月 南国市観光協会が発足
8月 台風10号が来襲(被害総額57億円)

昭和 46 年(1971)

10月 初の女性市議会議員誕生

昭和 47 年(1972)

4月 南国市水道局が発足
5月 市内10農協が合併し、県下のマンモス農協南国市農業協同組合がスタート
12月 新市庁舎が完成
南国市民憲章が制定される

昭和 48 年(1973)

4月 南国税務署が開設される
7月 宮城県岩沼市と姉妹都市提携
南国市消防署新庁舎が完成
12月 市長選挙で杉本恒雄氏が当選

昭和 49 年(1974)

4月 土佐電気鉄道後免・安芸線が廃止される
10月 香南清掃組合ごみ焼却場が完成
11月 第1回「南国市文化祭」を開催



昭和 50 年(1975)

7月 市立わかくさ児童館が開館
10月 南国市社会福祉センターがオープン
11月 市長選挙で小笠原喜郎氏が当選

昭和 51 年(1976)

5月 第1回「南国市演芸大会」が開催される
6月 物部川大橋が竣工

昭和 52 年(1977)

5月 国分寺発掘調査が行われる
9月 高知空港が特定空港に指定される

昭和 53 年(1978)

4月 国立高知医科大学が開校

昭和 54 年(1979)

9月 市立図書館が開館
市制施行20周年記念式典を開催
市民章碑を伊含玄閑前に建立
市の木「ヤマモモ」、
市の花「タチバナ」、
市の鳥「オナガドリ」を制定

昭和 55 年(1980)

3月 第1回「土佐はし拳全日本選手権大会」開催

昭和 56 年(1981)

10月 高知医科大学附属病院が開院

昭和 57 年(1982)

3月 四国のみち「土佐まほろばのみち」が完成

昭和 58 年(1983)

1月 田村遺跡群の発掘調査終了
12月 高知空港ターミナルビルが完成、
高知空港新滑走路の併用が開始され、
ジェット機が就航

昭和 59 年(1984)

3月 高知黒潮博覧会「南国みどり館」オープン
4月 県立岡農高等学校開校

昭和 60 年(1985)

2月 国府史跡保存会が「土佐日記門出のまつり」を開催
5月 南国市総合計画策定
8月 清和女子中・高等学校校舎の移転完成
10月 南国市史談会が発足

昭和 61 年(1986)

6月 南国市行政改革大綱策定

昭和 62 年(1987)

4月 土佐農業共済組合が発足
南国市商工会館が落成
10月 四国横断自動車道、大農—南国間開通
移動図書館「たちばな号」運行開始

昭和 63 年(1988)

8月 潮見台ニュータウンの高知市編入を決定

平成元年(1989)

3月 県道春野—赤岡線(黒潮ライン)
南国工区全線開通
7月 第1回「土佐のまほろば祭り」が開かれる
10月 市制施行30周年記念式典を開催

平成 2 年(1990)

2月 県下最大級の弥生後期の集落
(東崎遺跡)が確認される
10月 十市パークタウン完工式

平成 3 年(1991)

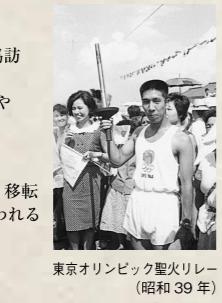
3月 高知—大阪線ジェット機就航
5月 県立歴史民俗資料館オープン
10月 市長選挙で大町行治氏が当選

平成 4 年(1992)

11月 第1回「才谷坂本神社龍馬祭」
が開催される

平成 5 年(1993)

2月 保健福祉センター竣工
3月 「なんごく・こうち地方拠点都市地域基本計画」承認
4月 南国市姉妹都市親善協会発足
11月 天皇・皇后両陛下が保健福祉センター視察



東京オリンピック聖火リレー(昭和39年)



台風10号が来襲(昭和45年)



物部川を渡る安芸線
さよなら電車(昭和49年3月31日)

昭和 50 年(1975)

7月 市立わかくさ児童館が開館
10月 南国市社会福祉センターがオープン
11月 市長選挙で小笠原喜郎氏が当選



高知医科大学開校(昭和53年)



市制20周年記念式典開催(昭和54年)



弥生人の足跡(昭和58年)



阿佐線の起工式(昭和63年)



県道春野—赤岡線南国工区開通(平成元年)



県立歴史民俗資料館
オープン(平成3年)

平成 6 年(1994)

7月 「市立図書館」銀行旧店舗で再出発
11月 「健康文化都市・南国」シンボルマーク決定



「健康文化都市」
シンボルマーク決定
(平成6年)

平成 7 年(1995)

12月 市長選挙で浜田純氏が当選

平成 8 年(1996)

3月 第2次南国市総合計画策定
南国市行政改革大綱策定



長野オリンピック
(平成10年)

平成 9 年(1997)

3月 「田村遺跡」南四国最大の弥生集落を発掘
高知一米子間が自動車道で直結
県内初の「私費留学生奨学支援制度」創設
5月 「議会だより」第1号発行
8月 ALT(英語指導助手)が市内4中学校に配置

平成 10 年(1998)

1月 長野オリンピックの高知県聖火リレー、
南国—高知間で実施
2月 南国オフィスパーク竣工
3月 高知自動車道南国—伊野間が開通
9月 '98高知豪雨「未曾有の集中豪雨」2日間の
総雨量876ミリ、総被害額46億円を超す
12月 市内小学校で自校炊飯開始



'98高知豪雨
(平成10年9月25日)

平成 11 年(1999)

4月 スポーツセンター完成
6月 道の駅南国「風良里」オープン
7月 吾國山文化の森「子どもの広場」
オープン
8月 上倉ふるさと体験農園農作業等
準備休憩施設「梅星館」落成
10月 市制施行40周年記念式典
12月 南国市の人口が5万人を超える



ごめん・なはり線開通(平成14年)

平成 12 年(2000)

4月 白木谷幼稚園と瓶岩幼稚園とを統合し、
「たちはな幼稚園」として開園



よさこい高知国体開催(平成14年)

平成 13 年(2001)

3月 一般国道55号高知南国道路起工式
4月 大篠保育所が民営化され
「大篠保育園」になる



よさこい高知国体開催(平成14年)

平成 14 年(2002)

3月 JA高知病院開院
岩村保育所を閉所
5月 黒滝自然館せいらん落成
7月 第3セクター「ごめん・なはり線」
全線開通
9月 第57回国民体育大会「よさこい高
知国体」夏季大会開催
10月 第57回国民体育大会「よさこい高
知国体」秋季大会開催
11月 第2回全国障害者スポーツ大会
「よさこいピック高知」開催
市と高知大学が行政施策、教育研究
事業で連携を強める協定に調印
「南国市国際交流協会」設立



よさこい高知国体開催(平成14年)

平成 15 年(2003)

3月 JR後免駅北口通路・北口駐輪場完成
4月 大篠小学校に県内初の民間人校長が着任
学校給食が「完全米飯給食」となる
9月 新消防庁舎落成
11月 高知空港が、愛称「高知龍馬空港」
として新たに出来た



愛称「龍馬空港」決定(平成15年)

平成 16 年(20